



福岡県宗像市「みあれ祭」

2018 第96回 全旅連全国大会 in 福岡

平成30年6月6日(水)
式典・懇親会〔ヒルトン福岡シーホーク〕

平成30年6月5日(火)
通常総会・前夜祭〔熊本ホテルキャッスル〕



ヒルトン福岡シーホーク



熊本ホテルキャッスル

会長あいさつ

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

会長 多田 計介



謹啓 春暖の候、全国の組合員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第96回全旅連全国大会は、古くから我が国の西の玄関口として栄え、近年はアジアのインバウンド窓口としての役割を果たされておられる福岡県福岡市において開催する運びとなりました。九州では、全国的に見ても早い段階から外国人観光客の取り込みに着手し、環境整備としての社会インフラ整備や観光資源の開発に官民が一体となって果敢に取り組み、増大するアジアからの観光客をもてなす我が国の要所となっているのは周知の事実であります。昨年もおよそ2,700万人の訪日外客数があり、2016年と比べても300万人も増加しており、このことにこの九州地区が大きく貢献していることは間違いありません。

一方、一昨年の4月14日、16日に発生した熊本地震ではたくさんの方が被災されましたことを改めてお見舞い申し上げます。我が全旅連といえども東海南海トラフ大地震をはじめとする大地震の予知や地球規模での異常気象による自然災害の増大に備え、災害時に地域社会に対してどう貢献していくかを明確に打ち出す時期に来ているものと思っています。そこで、自然災害等に対しては、

国や自治体と連携して全旅連として取り組んで参る所存であります。

また、本年6月から住宅宿泊事業法いわゆる民泊新法が動き始めます。私たちはこれを終わりと見るのではなく、むしろスタートとして捉え、宿泊業のプロとしての自覚を持ち、場合によっては組合員の皆様とこの制度を有効に活用する方法や営業危機に見舞われる仲間のための支援策を国等に積極的に働きかけていこうと思っております。

本大会開催に向け、地元福岡県では総力をあげて準備に取り組んでおります。本大会を意義あるものとするためにも、何卒皆様お誘い合わせのうえ多数ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。



理事長あいさつ

第96回全旅連全国大会実行委員長
福岡県旅館ホテル生活衛生同業組合
理事長 井上 善博



全旅連会員の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本年6月6日(水)に第96回を迎えます歴史ある「全旅連全国大会」を約50余年ぶりに福岡県で開催することとなりました。「ご来福(福が来る)」をコンセプトに全国の皆様を九州福岡にお迎えし「幸福」をお届けすべく日々準備を進めております。

ご周知のとおり、平成28年4月14日・16日には九州・熊本県を中心に「熊本地震」が発生し、九州全体が震災の影響を受け、物的な被害はもとより風評被害、予約のキャンセル・出控えなど観光全体の落ち込みが深刻化しました。また昨年、平成29年7月5日には福岡県・大分県の一部地域(朝倉市・東峰村・日田市等)において「九州北部豪雨災害」の天災にも見舞われました。このような災害時に、全旅連会員の皆様にあたたかい励ましのお言葉・物心両面にわたるご支援、九州への思いを寄せた様々な復興支援の数々を頂戴しました。この大会は一連の熊本地震や災害に対して「感謝」や「御礼」をお伝えする絶好の機会であると感じております。大会前日の全旅連理事会総会及び前夜祭は熊本県熊本市で開催、本大会を福岡県福岡市で開催と九州の2県を会場に設営しております。

さて、大会開催地「福岡県」は九州の玄関口として国内旅行者や急激に増加するインバウンド訪日旅行者、アジアのゲートウェイ福岡空港また特に博多港はクルーズ船寄港で全国でもトップクラスになるなど、「インバウンド受入先進県」といわれるまでになりました。

このたび福岡県ではユネスコの世界文化遺産に「神宿る島 宗像・沖ノ島と関連遺産群」「明治日本の産業革命遺産」の登録、博多の夏の訪れを告げる「博多祇園山笠」はユネスコ無形文化遺産に登録され、菅原道真で有名な学問の神様「太宰府天満宮」「九州国立博物館」歴史や文化の町文豪北原白秋の「柳川」とこれまで以上に観光資源がクローズアップされております。全国大会の会場は、ソフトバンクホークスのベース球場「ヤフオクドーム」に隣接し、玄界灘を望む「ヒルトン福岡シーホーク」でございます。大懇親会後の福岡市内のアフターコンベンションには九州一の歓楽街「中洲」や博多の屋台が皆様のお越しを歓迎致します。訪れる皆様に楽しみや喜びそして美味しさを、魅力に溢れ見どころ沢山の福岡へお誘いあわせの上でのご来福を心よりお待ちしております。

全旅連保険は

「万一の場合に宿泊・利用客に対して十分な補償をすると共に、旅館・ホテルの経済的な負担の軽減に寄与する」ことを目的としています

保険のご相談は

全旅連保険相談室 0120-087-484
(平日09:00~17:00)で承ります

事故のお受付は

東京海上日動安心110番 0120-119-228
(24時間365日)で承ります

全旅連保険代理店

全旅連事業サービス株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5

TEL 03-3263-4429 FAX 03-3263-0220